

<Press Release>



中部芸術文化記者クラブ
名古屋音楽クラブ
名古屋映画演劇記者クラブ 同時発表

2019年 1月17日(木)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
林、小出、武石
電話 052-955-5506
FAX 052-971-5541

報道各位

愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ 2019



平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。
さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。
ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

【お問合せ】

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団) 広報・マーケティンググループ 林、小出、武石
〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

mkt@aaf.or.jp <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/>

■2019年度愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップに寄せて

2019年度も愛知県芸術劇場では、県民の皆さまをはじめ、多くの方楽しんでいただける多彩で充実した事業を開催してまいります。

4月末にリニューアルオープンする大ホールでは、どなたでもお越しいただけるオープンハウスなどの記念事業を開催します。また、オランダを拠点とする世界最高峰のダンスカンパニーのネザーランド・ダンス・シアターが13年ぶりに来日し、特別プログラムを上演するなど、たくさんの公演を予定しています。

もちろん、大ホール以外にも充実したプログラムをご用意しております。ぜひ、大ホール・コンサートホール・小ホールの3施設がリニューアルした愛知県芸術劇場に足をお運びいただけますようお願い申し上げます。



愛知県芸術劇場館長
丹羽 康雄

ファミリー・プログラム

夏には、物語付きクラシックコンサートや、ワンコインのオルガンコンサートのほか、県内8つの市町村劇場と連携して海外カンパニーを招へいします。また、毎年人気のワークショップやバックステージツアーなどを開催するなど、ご家族の思い出づくりを応援してまいります。

愛知芸文フェス

秋には、不朽の名作オペラ『カルメン』や、ウィーンの名手・パギツチュによるオルガンコンサート、アートのお祭り「久屋ぐるっとアート」など、芸術シーズンを満喫いただけるようなイベントで地域全体を盛り上げてまいります。

ミニセレ

小ホールでは、映像とダンスの国際的プロジェクト『ON VIEW : Panorama』や、愛知県美術館とのコラボレーション作品「第七劇場『ムンク | 幽霊 | イプセン』」など、先駆的・実験的な作品をセレクトし、同時代の舞台芸術をこの地域に届けてまいります。

普及啓発事業・人材養成事業 など

鑑賞公演以外にも様々な取り組みを行なっています。普及啓発事業は、公演に関連したワークショップやトークイベント、小・中学生を劇場に招待する「劇場と子ども7万人プロジェクト」等を引き続き行ない、文化芸術の裾野のさらなる拡大を目指します。

また人材養成事業では、作品の作り手であるアーティストと、公演・劇場の運営面を担うスタッフの育成に一層力を入れてまいります。

2019年度愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

■ 大ホール・コンサートホール リニューアル後の公演

日程	事業名	会場	概要および特徴
5. 3(金・祝)	愛知芸術文化センター・リニューアルオープン記念 オープンハウス&ダンス・ワークショップ	大ホール	約2年5か月の改修工事を経て、愛知芸術文化センターは、グランドオープンします。この再出発を記念して、オープンハウスや、子どもたちが劇場スタッフに扮し、案内役を務める見学ツアー、ダンスカンパニーのコンドルズを主宰する近藤良平によるダンス・ワークショップを開催します。
5. 11(土)	オルガン・レクチャーコンサート ～オルガンの名曲でたどるJ.S.バッハの生涯～	コンサート ホール	バッハの名曲や生涯にまつわるエピソードを学びながら楽しめるコンサートを、バッハの演奏や解説に定評のある椎名雄一郎がお届けします。バッハ自身が影響を受けた作品から、バッハが後世に影響を与えた作品まで、知っておきたい11曲をご紹介します。
5. 17(金) 18(土)	ローザス『A Love Supreme ～至上の愛～』	名古屋市 芸術創造 センター	世界で活躍するベルギーのダンスカンパニーが2年ぶりに愛知に登場します。アメリカを代表する作曲家かつサクソフーン奏者のジョン・コルトレーンが手掛けたジャズの名盤に、若手男性ダンサー4名が挑むダンスアンサンブルです。
6. 28(金) 29(土)	ネザーランド・ダンス・シアター (NDT)	大ホール	オランダを拠点とする世界最高峰のダンスカンパニーが13年ぶりに来日します。伝統的なバレエの制約を突破し、新しいボキャブラリーを追求する彼らのダンスは、世界中から注目され続けています。芸術監督のポール・ライトフットの代表作等を上演します。
2020 1. 26(日)	NHK交響楽団定期演奏会 (愛知県芸術劇場シリーズ)	コンサート ホール	日本を代表するオーケストラであるN響の定期演奏会。指揮は、チューリッヒ歌劇場の音楽総監督やメトロポリタン・オペラの首席指揮者を務めるファビオ・ルイージです。
2. 8(土)	藤原歌劇団公演 オペラ『リゴレット』	大ホール	2017年の愛知初公演『カルメン』で話題を呼んだ、日本で最も歴史のあるオペラ団体、藤原歌劇団の愛知公演第3弾。イタリアの作曲家ヴェルディの中期の傑作を上演します。愛しい一人娘を取り巻く愛と復讐の物語です。
3. 12(木)	ダンス・コンサート 勅使川原三郎×佐東利穂子×庄司紗矢香	コンサート ホール	世界トップクラスの「ダンス」と「音楽」を、コンサートホールで同時に楽しめるシリーズの第4弾。今回ダンスを担当するのは、あいちトリエンナーレ2016でオペラ『魔笛』の演出等を手掛けた鬼才・勅使川原三郎と、2018年に文部科学省芸術選奨(舞踏部門)文部科学大臣賞を受賞した佐東利穂子。音楽は、パガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールにて史上最年少で優勝したヴァイオリニストの庄司紗矢香が務めます。

■ 人材養成事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
通年	第19回AAF戯曲賞募集・選考	その他	2000年から続く「上演を前提とした戯曲賞」。次世代を担う劇作家および後世に残す戯曲を発掘します。最終審査は、一般公開で開催。大賞受賞作品は、次年度以降に当劇場のプロデュース公演として上演されます。
—	オルガニスト養成事業	その他	「オルガニストになりたい!」という若手(中学生～25歳)音楽家のための講座。オルガン演奏の基礎から音色作りまでを学び、オルガニストへの夢に一步近づけます。
—	アーティスト人材養成(ダンス)	その他	スキルアップや領域拡大を図るアーティストのための講座やワークショップ。アーティスト同士の交流の場もつくります。
—	愛知県芸術劇場合唱団 訓練	その他	当劇場の公演に出演する合唱団のための講座。オペラ『カルメン』の出演に必要な発声や動き、ディレクション稽古、演技指導なども行います。
通年	舞台芸術人材養成ラボ	その他	学生や劇場職員、アーティストなど、地域の劇場に関わる人を対象に、それぞれの立場やゴールに合わせたプログラムを開催します。交流を図りながら、地域全体のスキルアップに繋がります。

※ —(ハイフン)は、未確定の情報です。
※各情報は、都合により変更する場合があります。

2019年度愛知県芸術劇場 自主事業ラインナップ

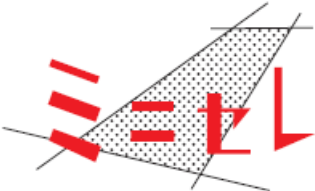
■ラインナップの特徴について



夏休みを中心に開催する、家族のためのフェスティバル。家族で楽しめる催しが充実しているので、劇場初心者の方でも安心。公演のほか、子ども向けの劇場ツアーやワークショップも開催します。



愛知芸術文化センターがオープンした10月30日前後を、祝祭期間としました。目も耳も肥えた芸術ファンをうならせる公演が盛りだくさん！上質なアートに触れたい方におすすめです。



ミニセレの「ミニ」は、ミニシアター（小ホール）のこと。小ホールで開催する、先駆的・実験的なプログラム群の総称です。愛知の皆さんにぜひ観ていただきたい、同時代の作品を厳選しています。



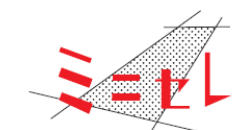
■ ファミリー・プログラム

日程	事業名	会場	概要および特徴
7. 23(火)	げきじょうたんけんツアー	大ホール	普段は見ることができない劇場の裏側を見学できるバックステージツアー。劇場運営スタッフ扮するジョニー隊長とジョニ子副隊長と一緒に、リニューアルオープン後の大ホールの秘密を探ります。
7. 27(土)	日生劇場ファミリーフェスティバル2019 物語付きクラシックコンサート 『アラジンと魔法のヴァイオリン』	大ホール	昨年の日生劇場ファミリーフェスティバルでも一番人気だったクラシック音楽コンサート。クラシック音楽や、タンゴ、ロマ音楽などを、ユニークなお芝居と共に紹介します。親しみのある名曲を聴きながら音楽の歴史を楽しく学べます。
8. 6(火)― 8(木)	『Loo(ロー)』 愛知県内ツアー：半田、幸田、あま、小牧、 稲沢、豊川、碧南、名古屋(瑞穂)ほか	小ホール	スペインをはじめ、世界中で大人気のお芝居が愛知に登場。船の上で繰り広げられるパントマイムやパペットを使ったパフォーマンスが子どもたちを魅了します。言葉を使わない約30分の作品のため、小さなお子さまも楽しめます。
8. 28(水) 29(木)	THE オルガンNIGHT & DAY 2019	コンサート ホール	「短めのプログラム」、「出かけやすい時間」「ワンコイン」と“手軽さ”を追求したパイプオルガンのコンサート。大人向けのNIGHTではオルガンの耳より講座、家族向けのDAYではオルガン見学会を終演後に開催します。
8月	パパ・ママダンス	―	赤ちゃんと一緒に踊りながら、パパ・ママ同士も交流もできるダンスワークショップ。抱っこやおんぶをしながらリズムに合わせて踊ったり、ストレッチしたりして、身体も心もリフレッシュします。



■ 愛知芸文フェス

日程	事業名	会場	概要および特徴
10. 5(土) 6(日)	名古屋二期会 定期オペラ公演 歌劇『ホフマン物語』	大ホール	華やかなグランドオペラ、「ホフマンの舟歌」でよく知られたオッフェンバック作曲『ホフマン物語』を上演します。指揮は園田隆一郎、演出は中村敬一です。
10. 9(水)	オルガン・スペシャルコンサート ～フロリアン・パギッチュ	コンサート ホール	1997年に当劇場でのコンサートで好評を博したウィーンの名手が、約20年ぶりに愛知に登場します。オルガンの能力をフルに引き出す迫力満点の演奏にご期待ください。
10.19(土)	ダンス・セレクション	小ホール	過去に国内外で上演された作品の中から、当劇場のプロデューサーが選び抜いたオムニバス形式のダンス公演。近年注目される4組のダンサー・振付家が愛知に集結し、一挙に上演します。、関連イベントでは、出演者が講師を務めるワークショップ等を開催します。
11. 2(土) 3(日・祝)	共同制作オペラ ビゼー作曲 『カルメン』（新演出）	大ホール	世界中で上演回数が多く、よく知られた名曲が満載のオペラ『カルメン』。不朽の名作を新演出でお届けします。指揮はジャン・レイサム＝ケーニック、演出は、あいちトリエンナーレ2013プロデュースオペラ『蝶々夫人』で絶賛を博した田尾下哲が務めます。
11. 1(金)― 4(月・休)	久屋ぐるっとアート	久屋 (栄北)エリア	オアシス21やNHK名古屋放送センタービルなど約20の団体と連携して行うアートの祭典。名古屋の栄北(久屋)エリアで音楽、ダンス、美術、映画、グルメ等が気軽に“ぐるっと”楽しめます。
11. 29(金)	愛知県立芸術大学管弦楽団 第30回定期演奏会	コンサート ホール	東海地方唯一の公立芸術大学オーケストラによる定期演奏会。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団など、国内で多くのオーケストラの指揮を務める高関健が指揮を務めます。
12. 1(日)	アルディッティ弦楽四重奏団＋小尻健太	小ホール	現代音楽界をリードし、国際的に活躍しているアルディッティ弦楽四重奏団とネザーランド・ダンス・シアター出身の振付家・ダンサーの小尻健太が新作を発表します。
12. 21(土)	クリスマスはオルガンだ！2019	コンサート ホール	毎年完売が続くクリスマスシーズンのパイプオルガンのコンサート。ゲストとの共演や演奏者の手元や足元を大型スクリーンに投影する演出が人気です。国内のコンサートホールで人気のある近藤岳が演奏します。



■ ミニセレ - Mini Theater Selection -

日程	事業名	会場	概要および特徴
4. 19(金) 20(土)	かもめマシーン 『俺が代』	小ホール	2015年の初演以来、国内外で上演を重ねてきた、現代日本の根源を扱った話題作。日本国憲法をの本質を浮かびあがらせ、社会についての問いを共有するソロパフォーマンスです。
4. 21(日)	笠井 叡 『日本国憲法を踊る』	小ホール	「ダンスは時代性を無視してはありえない」という考えを基に活動続ける笠井 叡。毎年、憲法記念日にアトリエで上演している本作品を特別上演します。
6. 1(土)	マウリシオ・カーゲル「アコースティカ」コンサート	小ホール	アルゼンチン出身の作曲家、マウリシオ・カーゲルの代表作「アコースティカ」を演奏します。この曲は、演奏者が自作の楽器を使って演奏をするように指定されているため、上演が難しいと云われています。足立智美ら現代音楽の最先端で活動する6人の音楽家が、その独自の音楽を紹介します。
9. 20(金)― 22(日)	高橋悠治 × 山田うんライブ	小ホール	日本を牽引する舞踊家の山田うん。あいちトリエンナーレ2016の「いきのね」では、奥三河地方に古くから伝わる神楽「花祭」をモチーフに作品を創作しました。今回はピアニストの高橋悠治とともにダンスと生演奏の作品を上演します。
10. 19(土)	【再掲】ダンス・セレクション	小ホール	過去に国内外で上演された作品の中から、当劇場のプロデューサーが選び抜いたオムニバス形式のダンス公演。近年注目される4組のダンサー・振付家が愛知に集結し、一挙に上演します。、関連イベントでは、出演者が講師を務めるワークショップ等を開催します。
12. 1(日)	【再掲】アルディッティ弦楽四重奏団＋小尻健太	小ホール	現代音楽界をリードし、国際的に活躍しているアルディッティ弦楽四重奏団とネザーランド・ダンス・シアター出身の振付家・ダンサーの小尻健太が新作を発表します。
2020 1. 10(金)― 13(月・祝)	愛知県芸術劇場 × 愛知県美術館 第七劇場『ムンク 幽霊 イブセン』	小ホール	イブセンの名作戯曲『幽霊』にもとづくムンクの絵画(2016年に愛知県美術館収蔵)をテーマに、美術館・劇場をつなぐパフォーマンスを行います。公演前には、高校生のゲネプロ無料招待も開催。コラボレーションから生まれる新たな作品にご期待ください。
2020 2. 7(金)― 9(日)	『ON VIEW: Panorama』(オンビュー: パノラマ)	小ホール	2014年から海外で行なわれてきた映像とダンスのプロジェクトの最終章。舞台上のダンサーと映像に投影されたダンサーが共演するライブパフォーマンスです。国際的に活躍する振付家・映像作家のスー・ヒー・リーが演出を務めます。当劇場の公演後は、香港・オーストラリアツアーを行う予定です。
2. 23(日)	サウンドパフォーマンス・プラットフォーム2020	小ホール	舞台芸術の新たな表現にチャレンジする実験的なライブ・パフォーマンス。音と身体を核としたジャンルに捕われない作品を上演します。ゲストアーティストと審査によって選ばれた公募アーティストが出演し、オリジナリティ溢れる作品を披露します。

■ 普及啓発事業

日程	事業名	会場	概要および特徴
―	ソーシャル インクルージョン プログラム	―	五感を使った演劇パフォーマンスで注目を浴びるイギリスの劇団「OilyCart(オイリーカート)」による、ソーシャルインクルージョンプログラム。活動事例を紹介するシンポジウムやワークショップを行います。
―	教えて、ティー・チャー	―	お茶とケーキを楽しみながら、舞台芸術の入門知識や見どころ等が聞ける講座です。間近に控えた舞台芸術公演をテーマに各分野の“ティー・チャー”が、鑑賞を10倍楽しむコツを教えてください。
―	カフェトーク ゲスト×観客で考える舞台の楽しみ方	喫茶アルス(愛知芸術文化センター地下2階 アートプラザ内)	ゲスト×観客で舞台芸術の楽しみ方を考えるトーク企画。舞台芸術のトップランナーと当劇場のプロデューサーがアートの醍醐味について語り合います。愛知芸術文化センター地下2階のカフェで、リラックスしながら舞台芸術にグッと接近できます。
―	鑑賞&レビュー講座 観て、話して、書いてみる舞台鑑賞者のための コミュニケーター養成に向けて	―	鑑賞した作品についての理解を深めながら、その魅力を自分の言葉で伝え、他者と共有していくためのコミュニケーターを養成する講座です。

■ 普及啓発事業(劇場と子ども7万人プロジェクト)

日程	事業名	会場	概要および特徴
6. 6(木)	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室2019 「レクチャー&オペラ上演」60分でわかる！ オペラのススメ	半田市 福祉文化会館 (雁宿ホール)	県内の中学生をオペラ公演に招待します。プロのオペラ歌手がオペラのストーリーや楽しみ方をレクチャーしたうえで、オペラ『奥様女中』を上演します。オペラへの理解を深めながら豊かな人間性を育みます。
10. 18(金)	愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室2019 ニッセイ名作シリーズ2019 オペラ『ヘンゼルとグレーテル』	大ホール	世界中で愛されているグリム童話を、ドイツの作曲家フンパーディンクがオペラ化。メルヘンチックなストーリーが、オーケストラの生演奏とオペラの演出で、心に深く残る芸術体験になることでしょう。

<劇場と子ども7万人プロジェクト>とは…

愛知県内には、小・中学生が一学年あたり約7万人います。愛知県芸術劇場では、2015年度から地域の将来を担う子どもたちを劇場に招待し、質の高い舞台芸術に触れてもらうことによって、子どもの文化芸術体験の充実を図る「劇場と子ども7万人プロジェクト」を、県内の市町村劇場と連携しながら進めています。